

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月18日	記入者		連絡先	780-1403
平成18年度部名	企画部	課名	津久井町地域自治区事務所地域振興課	課長名	天野真一
平成19年度部名	市民活力推進部	課名	津久井町地域自治区事務所	課長名	天野真一
事務事業名	防犯灯維持管理事業				
予算上の事務事業名	防犯灯維持管理事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		23220		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします				
基本施策名	第2節 安心して暮らせるまちづくり				
施策名	第2施策 犯罪のないまちづくり				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市防犯灯設置規準				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修	▼	5 事業開始年度	平成18年度	▼
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)	(2) 対象(誰、何)				
防犯灯の設置及び適正な維持管理を行うことにより、夜間における犯罪防止と地域住民の通行安全を図るもの。	市民				
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。	津久井町地域自治区内防犯灯の新設工事及び不良灯具の再設工事を実施した。 ・新設 5灯 ・再設 36灯				
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移	[単位：千円]				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	9,771	9,770	9,770
一般財源	0	0	9,771	9,770	9,770
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	2,628	3,285	3,285
事業コスト合計	0	0	12,399	13,055	13,055
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	防犯灯建設工事			対象名称 と単位	防犯灯
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	8,863	9,700	9,700
対象数	0	0	45	45	45
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	196,956	215,556	215,556
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.09	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの						
指標名と単位	防犯灯設置率（％）		指標式と指標の説明	防犯灯設置台数÷防犯灯設置予定台数×100 防犯灯設置予定数に対する設置率により実施した活動を数値化		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
実績	0.0	0.0	41.0			
目標	0.0	0.0	45.0	40.0	40.0	
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	91.1			
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの						
指標名と単位	要望達成率（％）		指標式と指標の説明	防犯灯設置数÷設置要望数×100 防犯灯設置要望に対する達成状況		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
実績	0.0	0.0	41.0			
目標	0.0	0.0	72.0	50.0	50.0	
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	56.9			
1 2 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】						
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。				
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。				
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。				
1 3 総合評価（一次評価）						
(1) 自動判定結果						
	〔 〕：良好な状態を維持する事業					
	〔 〕：概ね良好な状況である事業					
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業					
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		・平成21年度までに防犯灯設備の自治会移行及び防犯灯維持管理費補助金制度の統合を図る。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持				
	<input type="checkbox"/>	・見直し				
	<input type="checkbox"/>	・廃止				
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと			
防犯灯設置要望に対する優先順位及び全ての要望に対する執行計画を明確にするとともに、計画に基づいて迅速に対応する。			・個別要望については、自治会と協議のうえ提出するように窓口の徹底を図る。 ・平成21年度までに防犯灯設備の自治会移行及び防犯灯維持管理費補助金制度の統合を図る。			
1 6 二次評価						
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		防犯灯維持管理制度の見直しの中で、検討を図ること。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持				
	<input type="checkbox"/>	・見直し				
	<input type="checkbox"/>	・廃止				